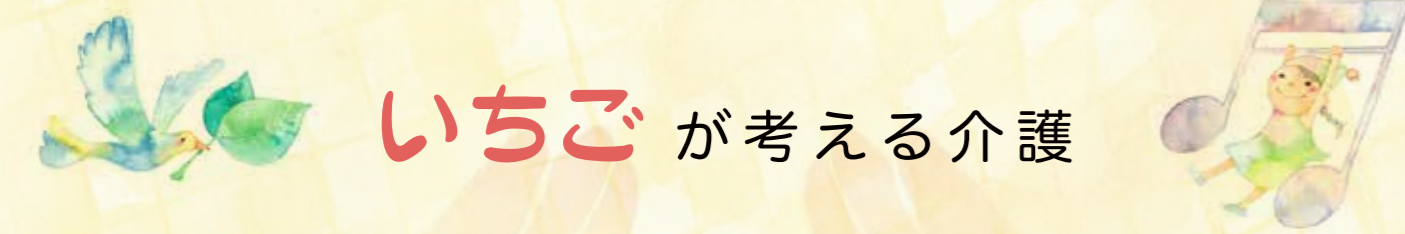


# 特別養護老人ホームとは

在宅での生活が困難になった要介護の高齢者が利用できる公的な「介護保険施設」の1つです。

すべて個室で、10人を1つのユニットとして介護を行います。

個室と共有フロアにより、個人のプライバシーの尊重と、小人数の単位で家庭的な雰囲気の中で個別ケアを充実させることでそれぞれの生活リズムに沿った日常生活を過ごしていただけます。



## いちごが考える介護

それは「よりたくさんの笑顔をつくるため」の介護です。

いちごが大切にしているものは、サービスとコミュニティの質です。

見学のお客様から、「いちご」の利用者様やスタッフの笑顔が良いと言われます。

スタッフは、そこが心安らぐ我が家であるように笑顔の対応をさせていただきたいと思います。

利用者様同士が、豊かに笑顔の輪を広げられるように、お手伝いしてまいりたいと思います。

利用者様一人ひとりの人権を尊重し、誰もが生き生きとした日常生活を送るためのサービスを提供します。

利地域福祉の拠点として、親しまれ、愛され、開かれた施設の運営を目指すと共に保険医療関係機関との連携を強化し、福祉の向上に努めます。

利用者様のご家族にも安心していただけるように、職員全てが常に誠意・真心を持ち質の高いサービスを提供できるよう、介護の専門性の向上に努めます。

利用者様の生活を支援するという使命に対して、職員が情熱を持ち続ける職場環境作りに努めます。

よりたくさんの笑顔をつくるために

愛知県西尾市に位置し、のどかな田舎の中にありますので外出やご面会に便利です。

また、協力病院に西尾病院がありますので、安心・安全な暮らしを確保し、利用者様が毎日心安らかに自分らしく生き生きとお過ごしくださることを第一に、職員一同、真心込めたお手伝いを心がけております。

施設概要	ユニット型 全室個室／定員 100名
	特別養護老人ホーム 80名
	ショートステイ 20名
	デイサービスセンターいちご 15名
	居宅介護支援事業所
	敷地面積 6,585㎡
	延床面積 5,488㎡
	鉄骨造 3階建て

社会福祉法人誠正会

特別養護老人ホーム **いちご**

〒445-0055

愛知県西尾市市子町稻荷 122 番地

tel. **0563-55-3915**

fax. 0563-54-1851



名鉄西尾駅より車で15分  
福地駅より車で5分

社会福祉法人誠正会

特別養護老人ホーム **いちご**



よりたくさんの  
笑顔をつくるために



# いちごの取り組み

## その人にあった生活を

日常生活において、できないことはケアスタッフがお手伝いさせていただきます。また体操やレクリエーションを行って、楽しみながら健康維持を促します。職員と一緒におやつを作ったり、テーブルを拭く、エプロンをたたむなどの日常生活のお手伝いをしてくださる利用者様もいらっしゃいます。

## 利用者様の声

住み慣れた家から施設に入った時は正直、なんで家で生活できないのかと思った。でもここで同じように生活をしている人たちと話したり、職員さんが笑顔で身のまわりの世話をしてくれると、いろんな心配をしなくてもいいから、ここで生活できてよかったと思えるようになった。お菓子作りや洗濯物をたたんだり、できそうなことを職員さんと一緒に取り組めるので、自分の役割があってうれしい。

## 思い出作り

夏祭りやいちご狩りなど、ご家族、親戚にも一緒になって楽しめるイベントもございます。本人様やご家族の思い出にもきつとなると思います。

## 親戚の声

施設に入所しているのは聞いていたが、なかなか面会に行くきっかけがありませんでした。親戚同士集まる機会があってせっかくなのでいちごさんの夏祭りに参加してみました。平日頃から本人への介護だけではなく、家族で過ごすイベントまで企画してくれているなんて、本当にありがとうございました。夏祭りで職員さんに撮ってもらった写真、おばあさんの笑顔が素敵なので、今でも家に飾ってあります。

## 身近に感じる

ご家族様には普段から気軽に訪問できるように、ボランティア様にも協力していただき、毎週喫茶虹をオープンしています。利用者様と一緒に午後のくつろぎの時間はいかがでしょうか。また夕方、交流ホールにて先生をお呼びしてヨガ教室なども開催しています。職員とともに軽い汗、流しませんか？

## ご家族の声

面会時には、軽い散歩ぐらいで他に何もすることないと思っていましたが、喫茶虹があるのを知って、その時間に合わせて面会に行くのが習慣になりました。足を運ぶ機会が増えて、職員さんともすごく距離が近くなって、今ではヨガ教室にも足を運んじゃっています。

## ご家族の要望に応える

お寿司を食べさせてあげたい。一度家に連れて帰ってあげたい。孫の結婚式に出席させてあげたい、などご家族には本人様にしてあげたいことがあります。でもなかなかご家族だけではそれをかなえることが難しいこともあります。すべてとは言いませんが、そういう要望にも積極的に応える努力はさせていただきます。ご家族に後悔が残らないように。いちごを選んでよかったと思っていただけるために。

## ご家族の声

いちごで主人の最期を看取らせていただきました。食事が少なくなってきて、体力も衰えてきたとき、最期はどういう形で迎えるか、職員さんとご家族と相談しながら、治療ではなく、自然な形で最期を迎えようことを決めました。家に一度連れて帰れたらと思っていたところ、職員の皆さんが協力してくれて、少しの時間ですが過ごすことができました。最期は施設で迎えましたが、やってあげたいことをかなえることができて、後悔が残らず本当に良かったと思っています。いちごは第2の家になりました。ありがとうございました。

## 地域とのつながり

ユニットでのイベントなどで季節を感じたり、買い物や食事などの外出もしますが、どうしても外部とのつながりが家と異なり少なくなりがちです。少しでも地域のつながりを生活の中でも感じていただくために、地域で活躍するお店の方に実演販売に来ていただいたり、地域の行事などに出席している方と合同でイベントを行ったりして、利用者様に外部とのつながりを感じていただいています。

## 利用者様の声

目の前で洋菓子や和菓子の職人さんが作ってくれるなんて、贅沢だねえ。おいしそうなお菓子もたくさん並んでいて、どれにしようか悩んじゃうね。

## 笑顔が届く

忙しかったり、遠かったりで、面会になかなか来れないご家族、親戚もいらっしゃいます。少しでも生活の様子を知っていただくために、季節に合わせた広報新聞、お便り、HP、SNS で情報を発信しています。イベントの予定などもお知らせしていますので、足を運ぶきっかけにいただけたら幸いです。



公式ホームページ



facebook



Instagram

## ご家族の声

離れていてなかなか足を運ぶことができないのですが、スマートフォンなどでもいちごでの生活の様子やイベントの情報も知ることができて、家にいる時よりもおばあさんを身近に感じました。面会に行った時もおばあさんや職員さんと話す話題が増えるので、いつもチェックしています。